

# 村山六ヶ村堰 MAP

至 長野県南牧村



① 水路へ水を取入れる 取水口



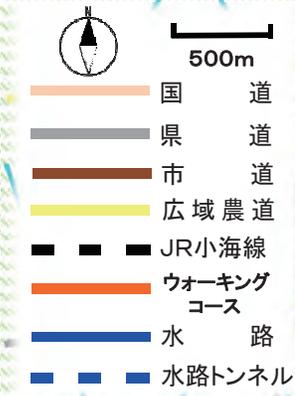
② 山を通過する 水路トンネル



③ 急流を抑える 階段水路



④ 生き物に優しい 石積みの自然型水路



# そすい 疏水百選

## 北杜市・村山六ヶ村堰

# やまなし 月見里農業紀行

### 八ヶ岳山麓を潤す

#### 村山六ヶ村堰

山梨県の北西部、八ヶ岳の麓に位置する北杜市高根町は、美味しいお米の産地として発展してきました。その水田地帯へ水を運んでいるのが「村山六ヶ村堰」です。

村山六ヶ村堰は、自然豊かな山間を通り、その名の示す通り「村山北割、村山西割、村山東割、蔵原、小池、堤」の6つの地区を潤しています。

### 村山六ヶ村堰とは？

村山六ヶ村堰は、東沢溪谷の川俣川の支流を水源としています。溪谷から流れ出た水は吐竜の滝の湧水を加えた後に、東沢・西沢の2箇所取水口から、水路へと引き込まれます。そして、塩川支流の西川に合流するまでの約16kmの間で、約480haの農地を潤しており、それだけでなく、地域の生活用水としても利用されています。

村山六ヶ村堰は約千年前に作られたといわれています。その後江戸時代に大規模な改修が行われ、ほぼ今の形になりました。広い台地であるこの地域では、大きな河川もないため、水の確保に苦労していました。この水路ができてからは、広い地域に水が行き渡り、多くのお米が作れるようになり、水路も現在まで大切に使われています。

### 疏水を歩こう！

村山六ヶ村堰には、清里駅から甲斐大泉駅までの全長約8kmのウォーキングコースがあります。毎年秋には「水のみちを歩く集い」として、地元の北杜市高根町の小学生を対象としたイベントも開かれています。

村山六ヶ村堰のウォーキングコース沿いには、地元のお米や野菜を販売している直売所もあります。みなさんも、八ヶ岳山麓の豊かな自然を味わいながら、疏水の歴史に触れてみませんか？

### 水のみちを歩く集い「吐竜の滝」



### 疏水百選とは

疏水百選とは、農業用に作られ、地域で守られてきた水路を、未来へと継承するために農林水産省が選定したものです。山梨県では村山六ヶ村堰の他に、差出堰(山梨市)が選ばれました。

### 月見里(やまなし)農業紀行について

山が無い里は月がよく見えることから「月見里」と書いて「やまなし」と読み、山梨という地名の由来の1つとされています。

この月見里農業紀行のページでは、山梨県内の様々な農業用施設(ため池、水路、農道等)の様子を紹介します。